

2022 年 12 月 26 日

「第 10 回食品産業もったいない大賞」で最高賞を受賞

製・配・販をつなげた取り組みで食品廃棄約 30%削減を実現

株式会社日本アクセス（所在地：東京都品川区、代表取締役社長：佐々木淳一 以下、当社）は、「第 10 回食品産業もったいない大賞」（主催：公益財団法人食品等流通合理化促進機構、協賛：農林水産省）において、当社が推進する食品ロス削減活動が評価され、最高賞である『農林水産大臣賞』の受賞が決定しました。（表彰式典と事例発表会は、2023 年 1 月 30 日にオンラインで開催予定。）

■製・配・販をつなげて取り組む食品ロス削減

当社は社会的課題解決を本業の中で行うべく、2020 年 4 月に会社として「SDGs 宣言」を実施。食品を扱う企業の社会的責任として食品ロス対策を SDGs における最重要課題の一つに位置付け取り組むこととし、数値目標として、2030 年度に「食品廃棄物排出量 2016 年度比 50%削減」を掲げました。当社の食品ロスは 2016 年度 753 t 発生しており、2030 年度 376 t を目指しています。

本目標の実現に向けて、食品ロス削減策を 4 つのフェーズ「ロスを出さない」、「売り切る」、「配る」、「リサイクル」に分け、「自社で減らす」観点、川上の食品メーカーや川下の小売業者、消費者などに削減してもらう「サプライチェーンに広げる観点」で課題を整理し、対策を行っています。※¹

社員への啓蒙活動を土台とし、全社一丸となって取り組みを進めた結果、食品廃棄物排出量は、2021 年度までの過去 3 年間で食品廃棄約 30%削減※²を実現しました。さらに、償却による CO2 排出を回避した量として、2018 年度～2021 年度リサイクル率向上※³と、リサイクルループによるリサイクル化した量 369 t × 0.444（厨芥（ちゅうかい）の償却から出る CO2 排出係数）= 164 t の CO2 排出削減に貢献しています。当社は今後も持続可能な社会実現に向け、サプライチェーン全体での最適化を考えた食品ロス削減に取り組んでいきます。

※¹ 参考：当社一部の取り組み事例 <https://www.nippon-access.co.jp/corporate/sustainability/earth/>

※² 食品廃棄物排出量の推移：18 年度 607 t、19 年度 587 t、20 年度 449 t、21 年度 425 t

※³ 食品リサイクル率の推移：18 年度 78.3%、19 年度 77.2%、20 年度 88.1%、21 年度 94.5%



全社を挙げた食品ロス削減の取り組み 食品ロスを抑制する 4 つのフェーズ

当社は食品ロス削減課題を 4 つのフェーズに分けて情報を整理し、社員への啓蒙、外部コミュニケーションなどに活用しています。（※右記写真は取り組みの一事例です）

1. ロスを出さない

まずは、「ロスを出さない」ことが最も重要です。需要予測精度向上、的確な発注・管理や、期限の長い商品・長期保存可能な包材採用など、商品開発を通じた対策があります。



ロスを出さない：商品開発を通じた対策



売り切る：当社の EC 店舗を活用

2. 売り切る

商品滞留化、納品期限オーバーとなってしまった場合、多様なチャネルとの連携を活かし、いかに「売り切る」か、を考えます。



配る：フードバンクなどへ寄付

3. 配る

商品を売り切る見込みがなくなったら、フードバンクなどへの寄付や社内配布などによりできるだけ廃棄を抑制します。

4. リサイクルする

廃棄となった場合には、できる限りリサイクルをします。近隣にリサイクル業者があるか探索し、必ず訪問し信頼できる業者であることを確認した上で委託します。



リサイクルする：食品リサイクルの推進

■「第 10 回食品産業もったいない大賞」について

同賞は食品産業の持続可能な発展に向け、「省エネルギー・CO2 削減」、「廃棄物の削減・再生利用」、「教育・普及」などの観点から、顕著な実績を挙げている食品関連事業者並びに食品産業によるこうした取り組みを促進・支援している企業、団体および個人を発掘、表彰、取り組み内容を周知することにより食品産業全体での地球温暖化防止・省エネルギー対策及び食品ロス削減等を促進することを目的としています。

当社の受賞テーマは『製・配・販をつなげて取り組む食品ロス削減』。全国に支店、物流センターをもつ規模感ながらも社員への丁寧な意識づくり、働きかけの施策や目標を掲げ PDCA を着実に行うことで食品廃棄物排出量の削減や CO2 削減効果などの点を評価いただき本賞の受賞となりました。

▼「第 10 回食品産業もったいない大賞」の結果はこちら

農林水産省 HP：<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/221223.html>

以上